

2019 年度 子ども学研究所活動報告

2019年度子ども学研究所は、本学専任教員を所員とし、学外より客員研究員および嘱託研究員を委嘱して活動に当たった。

2019年度のスタッフおよび主な活動概要は以下の通りである。

2019 年度 子ども学研究所活動の概要

(1) スタッフ

所長 近藤 幹生

副所長 福丸 由佳、瀧口 優、須川 公央

運営補助担当 本山 方子、安倍 大輔、

井原 哲人

顧問 加藤 繁美、増田 昭一、松原 悦子

相談役 汐見 稔幸、無藤 隆、小松 隆二

事務担当 企画調整室

2020年1月16日（木）12時10分～

2020年2月13日（木）12時10分～

2020年3月5日（木）11時50分～

連絡会議

2019年9月26日（木）18時30分～

2020年3月5日（木）18時00分～

その他

研究費執行に関する説明会 2019年6月27日（木）

コンプライアンス教育 2019年9月19日（木）

科研費説明会 2019年9月26日（木）

(2) 所員総会、運営会議、連絡会議等

所員総会

2019年4月4日（木）教授会終了後

2019年4月18日（木）教授会終了後

2019年5月23日（木）教授会終了後

2019年6月27日（木）教授会終了後

2019年9月26日（木）教授会終了後

2019年11月28日（木）教授会終了後

2020年2月6日（木）教授会終了後

2020年3月12日（木）教授会終了後

運営委員会

2019年4月11日（木）12時25分～

2019年4月18日（木）12時15分～

2019年5月9日（木）12時10分～

2019年6月6日（木）15時30分～

2019年7月11日（木）12時30分～

2019年9月12日（木）12時10分～

2019年10月3日（木）15時15分～

2019年11月7日（木）12時10分～

2019年12月12日（木）12時10分～

(3) 「研究年報」第24号発行(2019年9月26日付)

編集委員 須川 公央、安倍 大輔、

井原 哲人、江上 園子、宮田 まり子

発行部数 180部

(4) 研究助成の実施

2019年度研究助成

申請9件

決定9件

決定者（申請代表者）および助成金額

①増田 修治ほか

「現在の「学級がうまく機能しない状況」（いわゆる「学級崩壊」）の実態調査と克服すべき課題—現在の「学級崩壊」とかつての「学級崩壊」との比較から課題を考える—」〔50万円〕

②安倍 大輔ほか

「オーストラリアン・カリキュラムにおける保健・体育の展開—ニューサウスウェールズ州に注目して—」〔60万円〕

③長井 覚子ほか

「戦後、昭和の時代の保育を創造したリーダーたちのライフストーリー研究」〔50万円〕

④松田 佳尚

「乳児期における人見知りのメカニズム—行動—脳—遺伝子の多角的解析—」〔45万7千630円〕

⑤市川 奈緒子ほか

「インクルーシブ保育に向けた個別指導計画の在り方についての調査」〔40万5千円〕

⑥本山 方子

「幼児が遊びを「わがものとする」(アプロプリエーション)過程と思考力の芽生え」〔66万円〕

⑦佐久間 路子

「保育分野におけるコミュニケーションロボットの活用可能性を探る—乳幼児の親対象としたインターネット調査による検討—」〔47万3千円〕

⑧山本 由紀子ほか

「わらべうたが親子間における愛着に及ぼす影響」〔43万円〕

⑨中山 正雄ほか

「短期大学における保育者養成の在り方についての研究—短大保育科卒業生のアンケート調査から短大の保育者養成の在り方を探る—」〔47万円〕

※研究成果報告会 2020年6月25日(木) 15:00
～16:40 (オンライン)

(5) 活動助成の実施

【2019年度特定課題活動】

①小松 歩ほか

「子育て広場」

②瀧口 優ほか

「小平西地区地域ネットワーク」

③瀧口 優ほか

「小平市子どもサミット」

【2019年度地域課題解決型活動プロジェクト】

①源 証香ほか

「保育所のあり方に関する研究会プロジェクト」

②小松 歩ほか

「遊び心に関する研究プロジェクト」

③杉山 貴洋

「障害のある子もない子もワークショップ実践研究」

④林 薫

「食育でつなぐ地域と大学教育研究」

(6) 地域連携事業の実施

【2019年度地域連携事業報告】

①杉山 貴洋ほか

「小平市障がい児療育支援等委託事業(小平市連携事業)」